



インスピレーションになるう  
2018～2019年度 R.I.テーマ

2018.7～  
2019.6

RI会長  
バリー・ラシン  
ガバナー  
茂木 正



日本の航空発祥の地「所沢」



R.I.第2570地区 第3グループ  
所沢東ロータリークラブ

週報

2018年7月19日

## 第1356回例会 PROGRAM

1. 点鐘(会長)
2. ロータリーソング斉唱
3. 来賓紹介(副会長)
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
6. 出席報告
7. 委員会報告
8. 記念祝福
9. スマイルボックス
10. 会員卓話

創立30周年を前に

「過去の周年事業を振り返って」

### 本日の記念祝福

《結婚記念》 武藤 正 溝部晋也 深井雅俊  
《入会記念》 飯田政義 石田啓子 深井雅俊 木曾晴夫  
肥沼一彦 丸橋 宏 青木利幸 荒幡雅一 巽 正典  
上田福三 齋藤正史

### 出席報告

| 月日   | 総数 43(免除者 16) | 出席 | MU | %     |
|------|---------------|----|----|-------|
| 7/19 | 43            |    |    |       |
| 7/12 | 43            | 35 |    | 89.74 |

### 例会日

### 当番

### プログラム

|         |    |                                      |
|---------|----|--------------------------------------|
| 7/19(木) | 井川 | 会員卓話： 創立30周年を前に「過去の周年事業を振り返って」       |
| 7/26(木) | 親睦 | 家族納涼会「カーリング体験とタリアセン」(軽井沢)            |
| 8/2(木)  | 石井 | クラブ協議会「創立30周年記念式典について」               |
| 8/9(木)  | 親睦 | 8/6(月)例会振替「所沢市内5クラブ合同例会 卓話：藤本正人所沢市長」 |
| 8/16(木) | 休会 |                                      |

第1355回 例会 7月12日

【会長挨拶 上田 福三】



### 《ご夫人誕生祝福》

7月8日(日)2570地区米山記念奨学部門セミナーに森安委員長と参加して参りました。第一部では部門委員長より趣旨説明等あり、第二部では米山奨学生15名のうち出席者13名全員の3分間スピーチを行

いました。ちなみに奨学生の出身は、中国6名、ネパール2名、韓国、台湾、スリランカ、トルコ、タイ、シンガポール、ベトナム各1名となります。

ところで皆さまは、米山記念奨学生について、どんな感想・お考えをお持ちですか？我クラブにも昨年まで早稲田大学 大学院生の王君の世話クラブを務めていました。

私は以前、米山記念奨学会委員長を担当させて頂きました。その年度の事業として、米山記念館への見学ツアーを開催し、自分なりに米山記念奨学生の

所沢東ロータリークラブ  
ホームページ  
QRコード



四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるか どうか



ROTARY CLUB  
OF  
TOKOROZAWA EAST

●例会日：毎週木曜日(12:30～13:30)  
●例会場：ベルヴィザ・グラン  
●住所：所沢市星の宮1-3-5  
TEL 04(2923)4122

●事務局：所沢市星の宮1-4-17  
TEL 04(2928)6363  
FAX 04(2928)6369  
●E-mail：info@te-rc.com  
●H P：http://www.te-rc.com

会 長 上田 福三  
幹 事 長内 英俊  
会 議 員 河野 義郎

事業について学んだつもりでした。それでもなぜ中国人が多いのか、しかも裕福な家庭の子に奨学金を出すのか？等の疑問がありました。

今回のセミナーに参加したことによって、自分なりに米山記念奨学事業の意義について納得して帰ってきました。それは米山奨学生の選考時の一番大きな課題が「母国と日本との懸け橋となるような人材を育てる」そして国際親善と国際平和を目指す教育事業であるという事です。

それでは13名の奨学生達のスピーチです。

①最初は中国からの白雪さんです。「白い雪」と書くので、学友から「ひめ」と親しまれているようです。「日本に来て、そしてロータリアンに触れることによって、日本に対するイメージが大きく変わりました。中国人は自分の主張をします。でも日本人は最初に私の話を聞きます。私の考えや悩み、想い等、たくさん聞いてくれます」

日本人は他人の話を聞いてから話す、という感想をお話してくれました。

②ネパールのソダリ君は、ロータリアンの皆さまが私の異国での不安いっばいの生活に「心の支え」となってもらっていて、勉強に一生懸命取り組めるようになった事、日本や学友仲間の異文化に触れ自国を再認識できた事が大きな事です、と話してくれました。

③中国人のサイダル君は、米山奨学生に選ばれてロータリアンの皆さまが心の支えとなり、勉強に集中できるようになったそうです。「将来は経営者になって成功し、必ずロータリアンになります。そして中国と日本の架け橋になりたいです」と力強く思いを語ってくれました。

④中国人のシュウミさんは、日本に来てロータリアンの皆さまとふれ合い、「自分も他人のために、他人の助けになる人になりたいと思います」と語りました。

⑤ネパールのアンジャンナさん。彼女は学友2年目とのことですが、米山梅吉翁の「例会は人生の道場です」との言葉を引用して「自分も学友として人生を学んでいます」とのお話をしていました。

そして全員が米山奨学生になったことで、

- 異国での不安な生活が、ロータリアンの皆さまが心の支えになっている
  - 不安から解放されて勉強に集中できるようになった
  - ロータリアンや他の学友達と交流することによって、自分も将来は人のために何かをしたいと思うようになった
- 等、共通して語っていたことが印象に残りました。

最初にお話ししました、米山記念奨学事業の趣旨である「母国と日本との懸け橋となるような人材を

育てる」との想いは、奨学生皆にしっかり伝わっているんだな、我々日本独自の奉仕活動が国際親善・国際平和へと確実に繋がっていると、強く感じました。

我がクラブも王君を受け入れていましたが、彼は今アメリカで頑張っているようですし、また中島パストが彼の荷物を預かっていますので、日本に戻ってきた時には、そういう想いでつながっていけたらな、と思います。

以上、本日は米山記念奨学事業についてお話をさせていただきました。

## 幹事報告

長内 英俊

○地区からの委員会セミナー開催通知が来ております。

7/22(日)職業奉仕部門セミナー(紫雲閣)

7/29(日)社会奉仕部門セミナー(国立女性教育会館)

8/5(日)公共イメージセミナー(紫雲閣)

8/10(金)青少年奉仕部門 インターアクト年次大会(星野高校キャンパス)

8/25(土)ロータリー財団部門セミナー

8/26(日)国際奉仕部門セミナー(紫雲閣)

○8月6日(月)は5クラブ合同例会(市長卓話) 会場:ベルヴィ・ザ・グラン 点鐘18時30分 となります。

幹事クラブは東クラブとなりますので、皆様のご協力をお願いします。

○5月の出席率(単月・通年/マイロータリー登録数)

|      |        |          |    |       |
|------|--------|----------|----|-------|
| 所 沢  | 63.76% | (62.42%) | 8人 | 14%   |
| 新所沢  | 83.35% | (92.80%) | 4人 | 20%   |
| 所沢西  | 94.60% | (91.59%) | 7人 | 22.6% |
| 所沢東  | 91.15% | (87.02%) | 7人 | 17.1% |
| 所沢中央 | 90.60% | {93.90%} | 3人 | 12%   |

皆様、出席率向上にご協力宜しく申し上げます。

○新年度上半期の会費納入のお願い 7月末まで

■例会企画・運営委員会 委員長 上園 俊樹



クラブライフを有意義なものにする為に大切な事は「自分のためになるか」という事だと思います。それがあってはじめて「みんなのためになるかどうか

か」という言葉を言えるのではないかと感じています。例会企画はお互いのためになるように多方面の話題を提供し、有意義な例会になるように図っていきます。また、出席して会員同士の意見交換することもとても大切なことですので、出席率向上も図っていきます。

出席向上について

- ①欠席者へのメーキャップの促進。
- ②地区大会・IMなどの移動例会時の出席確認。
- ③欠席連絡の徹底をする。食事を無駄にしない為にも火曜日午前中までに連絡すること、直前の場合でも必ず連絡をすること。
- ④無断欠席（連絡のない場合）を無くす。

■社会・青少年奉仕委員会 委員長 丸橋 宏



活動方針及び活動計画

「社会奉仕」

- 1. 綿菓子販売による利益の献金
- 2. こども『とうきち』将棋大会への協力
- 3. 地区事業であるアイバンク、ブライダル、世界遺産推進事業への協力

「青少年奉仕」

- 1. 地区青少年奉仕事業への協力
- 2. インターアクト・ローターアクトへの取組み

■国際奉仕委員会 委員長 巽 正典  
(代理 木曾 晴夫)

日本の国は平和が70有余年続いています。このことはどんなに良い事でしょう。国際関係の理解者として、多くの青少年交換留学生と接触し、異文化を理解することが重要と考えます。

活動方針及び活動計画

- ①ところざわ祭りの綿菓子販売を社会奉仕委員会と連携して行う

②ロータリー財団・米山奨学会に会員全員により寄付を行う（皆さまのご協力をお願い致します）

③国際奉仕月間において、例会企画委員会と打合せのうえ、国際奉仕の重要性を卓話でお話いただくようお願いをします

■30周年実行委員会 委員長 荒幡 雅一



周年の年度は、今までの歴史を改めて振り返りながら、今後のクラブの姿を模索していくことに意味があるのかと考えます。是非、そんなことを念頭におきながら各種事業に取り組むと共に日頃より語らいながら、更なる会員相互の連携を深める1年にしていきたいと考えます。

- ①記念式典の開催
- ②記念事業の実施
- ③坪村 RC との周年交流事業の開催

**ニコニコボックス** 第1355回例会7月12日

上田 福三 当社の広報誌を配らせて頂きました。野老澤町造商店の三上さんのインタビュー等参考になるかと思えます。

長内 英俊 本朝イチ、五反田まで出向き「日本一元気な朝礼をやっている会社」で朝礼体験をして参りました。あまりの元気に絶句です。今日は元気ががんばります。木曾 晴夫 水害の少ない所沢に生まれて60年。親に感謝です。

杉山 俊一 所沢市民ゴルフが10月10日に久邇カントリークラブで開催されますので、参加希望者は杉山まで連絡ください。参加費は5,000円です。多数ご参加お待ちしております。

本日合計 14,000円 累計額 47,000円



2018-2019年度 地区役員

青少年交換委員会 委員長 中島洋志さん  
ライラ委員会 委員 上園俊樹さん  
アクト委員会 委員 野藤修三さん

よろしくお願ひ致します。